

外国人が千葉で起こした 生きる権利を訴える 裁判から考える



2022年 5月24日(火) 18:30~

Zoomによるオンライン配信

開催趣旨

医療がないと生きていけず、
在留資格の問題で働けない外国人に
生活保護を求める裁判が、
2021年12月に提訴されました。

2022年3月に第1回裁判、第1回シンポジウムを開催。
外国人が日本でどのように暮らしているか、
困っている人の状況について話し合われました。

外国人支援をしている団体同士で連帯すること、
制度的な理解や関心・共感を大きく広げること、
両面について議論を続ける重要性を確認しました。

ともに議論を続け、関心を広げていきたいです。

プログラム

①外国人の生活保護訴訟 報告
原告・代理人弁護士 及川智志

②ディスカッション
報告を受けて、参加者全体で
ディスカッション

参加方法・お問い合わせ

参加方法：下記QRコードより



お申し込みいただいた
アドレスにZoomのURLを
お送りいたします

お問い合わせ：担当 波沢茂
sigeru.sibusawa12@gmail.com
タイトルに「外国人集会について」
と記載願います

お電話をご希望の場合、
電話番号をメールでお教えください



スマートフォンで
読み取っていただくと
簡単にメールできます

5/24 11:30~千葉地方裁判所601号法廷で本件の裁判が開かれます
傍聴が多いと、裁判官に社会的な注目度をアピールでき、後押しに
11時ごろから千葉地裁6階にて傍聴券配布予定

主催：外国人の生きる権利を考える会

呼びかけ人(50音順)：及川智志 倉岡真希 桑田久嗣 波沢茂 常岡久寿雄 秦野隆治 松田裕児 柳田月美 和田大史